

数理解析研究所講究録 1214

群論とその周辺——総括と展望

京都大学数理解析研究所

2001年6月

# 群論とその周辺 – 総括と展望

## 研究集会

京都大学数理解析研究所の共同研究事業の一つとして、下記のように研究集会を催しますので、ご案内申し上げます。

研究代表者 吉 荒 聡  
(大阪教育大・教養)

## 記

日 時：2000年 12月11日 (月) 10:00 ~  
12月13日 (水) 11:50

場 所：京都大学数理解析研究所4階420号室  
京都市左京区北白川追分町  
市バス 農学部前 または 北白川 下車

## プログラム

12月11日 (月)

10:00~10:50 八牧 宏美 (熊本大・理)

Either  $71:35$  or  $L_2(71)$  is a maximal subgroup  
of the Monster

11:00~11:50 田中 康彦 (大分大・工)

単純群の分類問題のその後  
Beginning after the end

14:00~14:50 吉田 知行 (北大・理)

有限群論のカテゴリカルな様相  
Categorical aspects of finite group theory

15:00~15:50 竹ヶ原 裕元 (室蘭工大)

有限群における P.Hall の関係式について  
On P. Hall's relations in finite groups

16:00~16:50 宮本 雅彦 (筑波大・数学)

題未定

12月12日(火)

10:00~10:50 平峰 豊 (熊本大・教育)

A survey on finite projective planes

11:00~11:50 北詰 正顕 (千葉大・理)

3-transposition groups

14:00~14:50 清田 正夫 (東京医科歯科大・教養)

群指標とその応用

Character theory and its applications

15:00~15:50 佐々木 洋城 (愛媛大・理)

相対射影性とコホモロジー環

Relative projectivity and cohomology algebras

16:00~16:50 澤邊 正人 (熊本大・理-イリノイ大シカゴ校)

有限群の極大放物幾何とそのホモトピー

Maximal parabolic geometries for finite groups  
and their homotopy

12月13日(水)

10:00~10:50 阿部 晴一 (山口大・自然共生科学)・

飯寄 信保 (山口大・教育)

A topological approach to group structures  
through monomials

11:00~11:50 吉荒 聡 (大阪教育大・教養)

群と幾何における最近の動向

Current trends in groups and geometries

群論とその周辺 — 総括と展望  
 Group theory and related topics — summary and prospects  
 研究集会報告集

2000年12月11日～12月13日

研究代表者 吉荒 聡(Satoshi Yoshiara)

目 次

1.	71 : 35 または $L_2(71)$ はモンスター単純群 $M$ の極大部分群である-----	1
	熊本大・理	八牧 宏美(Hiroyoshi Yamaki)
2.	EVEN LOCAL SUBGROUPS OF A FINITE SIMPLE GROUP-----	4
	大分大・工	田中 康彦(Yasuhiko Tanaka)
3.	有限群論のカテゴリ—論的様相-----	11
	北大・理	吉田 知行(Tomoyuki Yoshida)
4.	On P. Hall's Relations in Finite groups-----	27
	室蘭工大	竹ヶ原 裕元(Yugen Takegahara)
5.	頂点作用素代数と群論に関係した幾つかの問題-----	37
	筑波大・数学系	宮本 雅彦(Masahiko Miyamoto)
6.	有限射影平面概観-----	46
	熊本大・教育	平峰 豊(Yutaka Hiramine)
7.	3-transposition groups-----	62
	千葉大・理	北詰 正顕(Masaaki Kitazume)
8.	群指標とその応用-----	76
	東京医科歯科大・教養	清田 正夫(Masao Kiyota)
9.	相対射影性とコホモロジー環-----	83
	愛媛大・理	佐々木 洋城(Hiroki Sasaki)
10.	有限群の極大放物幾何とそのホモトピー-----	107
	熊本大・理	澤辺 正人(Masato Sawabe)
11.	A topological approach to a group structure through monomials-----	114
	山口大・自然共生科学	阿部 晴一(Seiichi Abe)
	〃 ・教育	飯寄 信保(Nobuo Iiyori)
12.	群と幾何における最近の動向-----	122
	大阪教育大・教養	吉荒 聡(Satoshi Yoshiara)